

安全・安心ニュース No.27

大通コミュニティ協議会(総務)防犯  
南区防犯協会大通支部

ドコモ口座口実の特殊詐欺について

ドコモ口座の被害をかたる特殊詐欺事件が頻発しています。

これは、過去の安全・安心ニュースで示しているとおり、特別定額給付金・新型ウイルス助成金・架空請求・架電量販店をかたるもの等々、名目は違っても、その時々々の関心事に注目していることを、お金をだまし取る口実にしているだけのことです。

警察官、銀行職員、区役所職員等はキャッシュカードや暗証番号を求めませんので

- ・キャッシュカードは他人に渡さない
- ・暗証番号は聞かせない

を徹底してください。

上越の80代女性  
29万円詐欺被害

ドコモ口座引き合い

NTTドコモの電子マネー決済サービス「ドコモ口座」の被害をかたる男に約

29万円をだまし取られたとして、上越市の80代女性が16日までに、上越署に被害届を出した。同署は特殊詐欺事件とみて捜査している。県警によると、ドコモ口座を引き合いに出した詐

欺被害は県内で初めて。同署によると、女性宅に15日、上越署員をかたる男から「上越市内でドコモ口座の被害が出ている。あなたの口座も被害に遭っているので通帳を止めた」などという電話があった。

警察官を名乗る別の男が女性宅を訪れ、「取引口座は凍結する」などと女性からキャッシュカード2枚を受け取り、目を離した隙に偽のカードとすり替えた。女性は同日、同居する息子に相談し、金融機関の口

「ドコモ口座」の被害などをかたる特殊詐欺の予兆電話が、中越地方で3件確認されていたことが16日、分かった。被害はなかったが県警が注意を呼び掛けている。

ドコモ口座口実に  
特殊詐欺予兆電話  
中越で3件確認

き出して、あなたの口座からお金が盗まれている」「近所の人も被害に遭っている」と語った。県警特殊詐欺特別捜査室は「警察官がキャッシュカードを取りに行ったり、暗証番号を聞いたりすることはない。不審に感じたらすぐに連絡してほしい」としている。



座を確認したところ、県内の現金自動預払機(ATM)から28万7千円が引き出されていることが分かった。上越署と上越市は安全メールなどで市民に注意を呼び掛けている。